

アーバン・ハウジング・フォーラム

平成 28 年度第 2 回開催案内

～災害時の生活継続の課題～

先の熊本地震においては、多くの被災者の方々が車中生活を余儀なくされ、エコノミー症候群発症等の二次災害の実態が浮き彫りにされました。東日本大震災などの経験から、災害時の避難所の整備についてはだいぶ進んできているものの、被災者の立場からみると、その運営についてはまだ多くの課題が残されています。

今回は市民防災と住居学という視点から、日本女子大学教授 平田 京子様にご講演いただけることになりました。皆様奮ってご参加下さい。

記

テーマ：(仮) 「今後の大地震時の避難所運営のあり方—住民の拠点をつくるために」

講師：日本女子大学 家政学部 住居学科 教授 平田 京子様

日時：平成 28 年 10 月 27 日 (木) 15:00～17:00

(終了後協会内で懇親会 17:00～19:00 参加無料)

場所：協会会議室 (定員：20 名程度)

参加費：会員・会員企業の方……無料

一般参加者・3,000 (学生 1,000) 円/人 (参加費は当日お支払い頂きます)

※テーマは変更されることがあります。

アーバン・ハウジング・フォーラム (Urban Housing Forum) は、協会会員の方々などへの情報提供と共に、そこから新たな研究開発テーマが生まれ、協会の活性化が図られることを目指しています。

内容は、都市居住などに関連する情報提供として、基調講演と参加者を含めた質疑 (Q&A) で構成されます。4 回～5 回/年・程度の頻度での開催予定です。

くつろいだ雰囲気の中で討論が行えるよう配慮しますと共に、フォーラム終了後に簡単な懇親会も設けていますので、奮ってご参加の程ご案内申し上げます。

参加希望者は、下記申込書にご記入の上、FAX (03-3504-1018) または E-mail (koho@anuht.or.jp) にてお申込下さい。{締切：10 月 21 日(金)・ただし定員になり次第締め切らせていただきます}

申 込 書

氏 名	
所属(会社名等)	
住 所	
TEL	
E-mail	